



最後の好機に賭ける逆転の歩兵

逆境者

難易度★★★★☆☆

系譜の特徴

逆転の機会がくるまでは失敗を重ねて、チャンスという、この系譜独自のポイントを高め、終盤で一発逆転するユニークな系譜です。

調査から捏造までスタンダードにこなしますが、大切なのは不利を負うことでチャンスを貯めて、終盤の爆發力を準備することです。

人の心の弱さと強さを併せ持ったキャラクター性を持って失敗を恐れずに果敢に挑戦し、チャンスと魔力を極限まで高めていき、最後の逆転で勝利を目指すことがこの系譜ならではの醍醐味でしょう。

上級宣言はいずれもチャンスを稼ぐ効果か、高いチャンスを必要とする効果ですが、その威力は絶大です。

上級宣言《昇格》は、本来は告発で解禁するはずの紋章の力をすべて解禁させる強力な効果です。

そして《パラダイムシフト》は、起動条件こそ厳しいですが好きな真実を生む究極の宣言です。

権限魔法にも、チャンスを高めたり、逆転の準備をおこなう魔法と、戦況を一気に変える魔法が揃っています。

【希望権限】は、ダメージを受けることでチャンスを高める、逆転のための準備を整えるための魔法です。

【覚醒権限】は、チャンスを貯めた量によって告発攻撃でのダメージを一気に強化できる働きがあります。

【逆転権限】は、使い方次第で、相手のHPを減らすことも、味方のHPの回復にも使え、使い手の応用力が試されます。

系譜「逆境者」は調査と捏造との両方をこなせますが、まず自分のチャンスを高めることが求められます。

本作『赤と黒』の基本的な流れを把握できたプレイヤーが、もう少し変わったプレイを望んだ時に選ぶとよい系譜です。

1、2回くらい『赤と黒』のゲームの進行を体験していると、チャンスの貯め方が分かりやすいでしょう。

「絶対にあるはずだ！
ここからの逆転の糸口が！」



サンプルキャラクター

……
切断の魔術師

クルド・バラットレイク

元は魔法で作られた「従者」の少年です。主人の付き添いで参加した作戦で、偶然によって事件を看破して迷宮入りを防ぎました（ちなみに主人はその作戦時に死亡）。

魔術師の適性は低い彼ですが、様々な事件を偶然と幸運によって解決する、不思議なチャンスを作ることで知られます。